

## 《ヴィッツ》 ストップ&ゴーシステム メモリ関連作業 作業要領

### 1. はじめに

本作業要領は、個別対応プログラム「**ストップ&ゴーシステム メモリ関連作業**」を使用して  
ストップ&ゴーECU に記憶されている「**スタータ作動回数**」の**読み出し・書き込み・クリア**の手順を  
示したものです。以下の要領に従って作業を実施して下さい。

(注意) 個別対応プログラム「ストップ&ゴーシステム メモリ関連作業」は、ヴィッツ(アイドルストップ付車)  
専用のプログラムです。

### 2. 作業要領

#### ① 車両 ⇄ Tascal の接続

個別対応プログラムを起動する前に、**PC2000 使用時と同じ方法**で車両と Tascal を接続する。



#### 【 補足 】

- ・ **S2000 と Tascal の接続**
  - 1) S2000 下部にある RS232C コネクタに、PC2000 専用の接続ケーブルのコネクタを接続する。
  - 2) パソコン裏面のシリアル通信のコネクタに、接続ケーブルのコネクタを接続する。  
Tascal にはあらかじめ専用ケーブルが接続されているので、S2000 と接続するだけで OK。
- ・ **S2000 と車両 DLC3(ダイアグコネクタ)との接続**
  - 1) 8M バイトプログラムカードを S2000 に挿入する。
  - 2) S2000 の取扱説明書に従って、車両の DLC3 と S2000 を接続する。  
注意: S2000 を車両のコネクタに接続する場合は、S2000 の電源 OFF、車両 IG OFF の状態で行なう。
  - 3) S2000 の電源を入れる。

#### ② ECU交換時の作業



(A) ECU交換時作業 作業フローへ

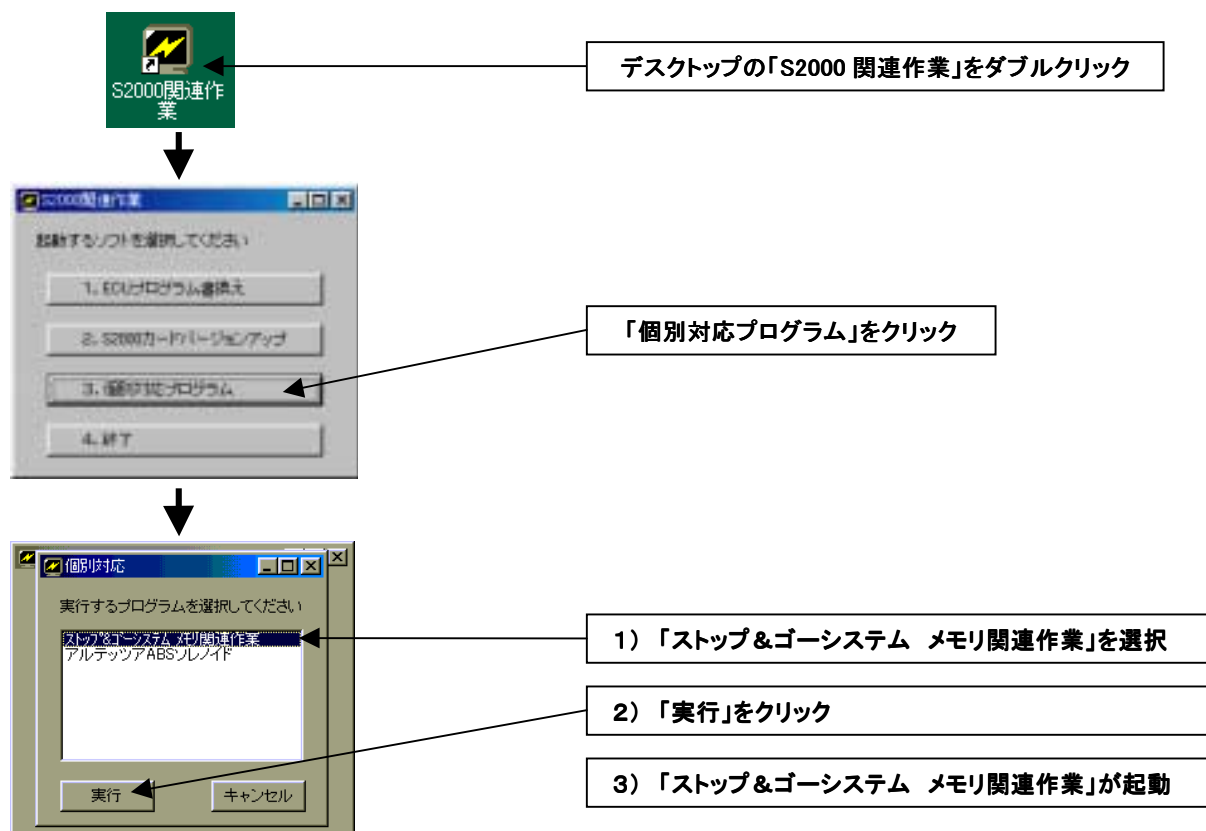
#### ③ スタータ交換時の作業



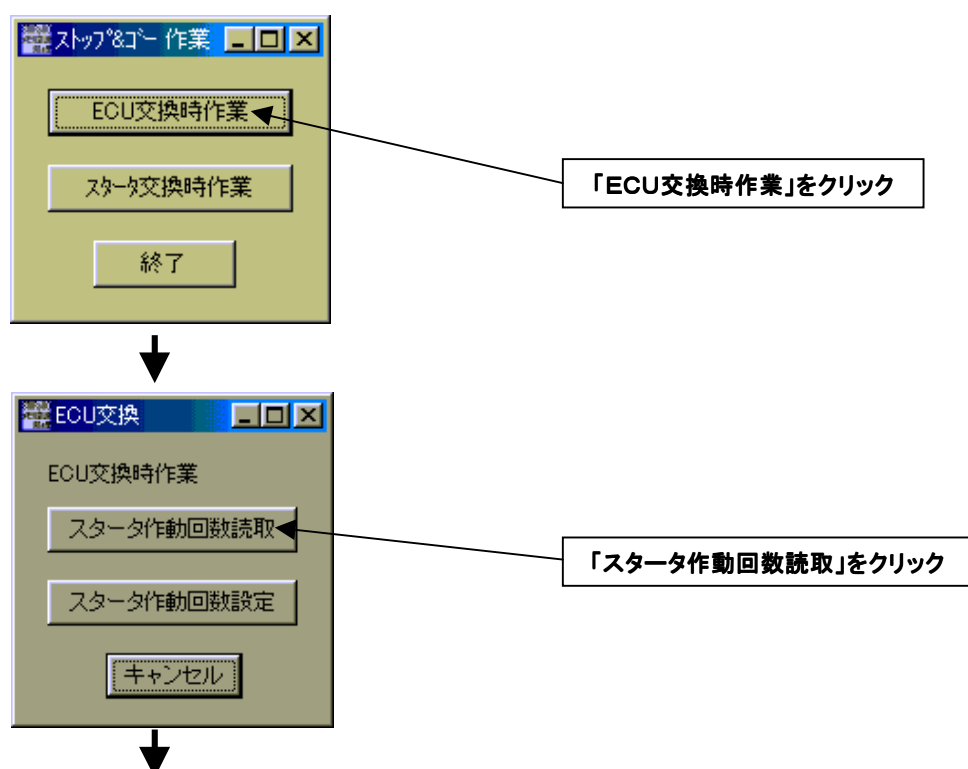
(B) スタータ交換時作業 作業フローへ

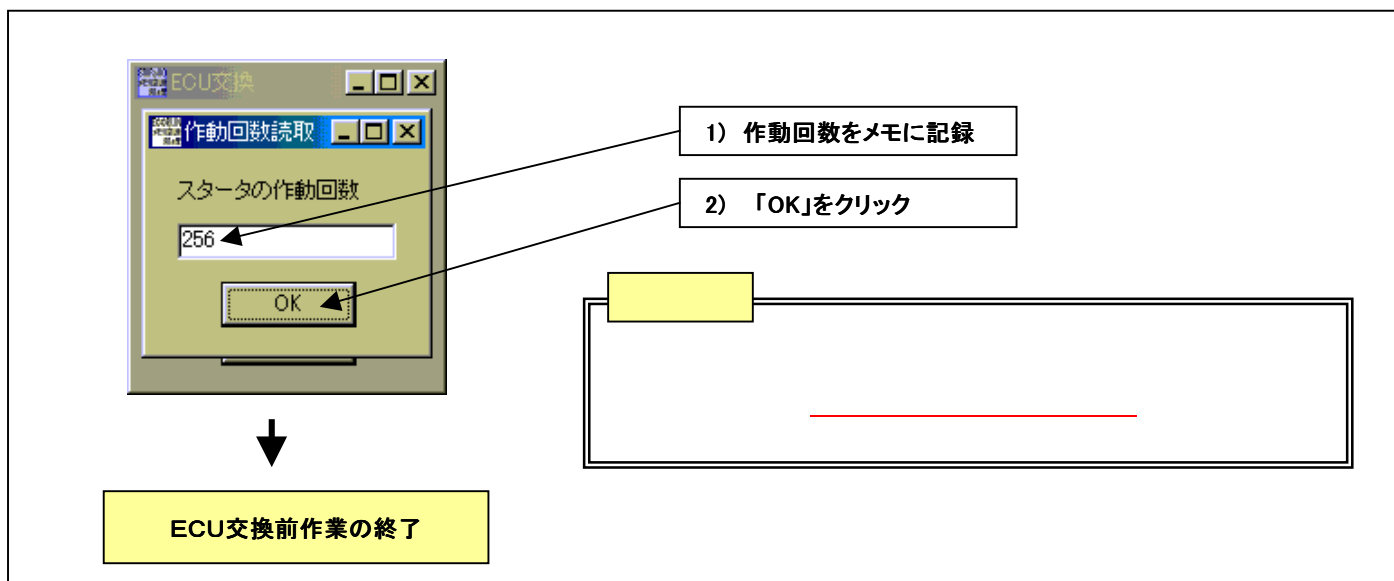
## A. ECU交換時作業 作業フロー

### 1 「ストップ&ゴーシステム メモリ関連作業」の起動



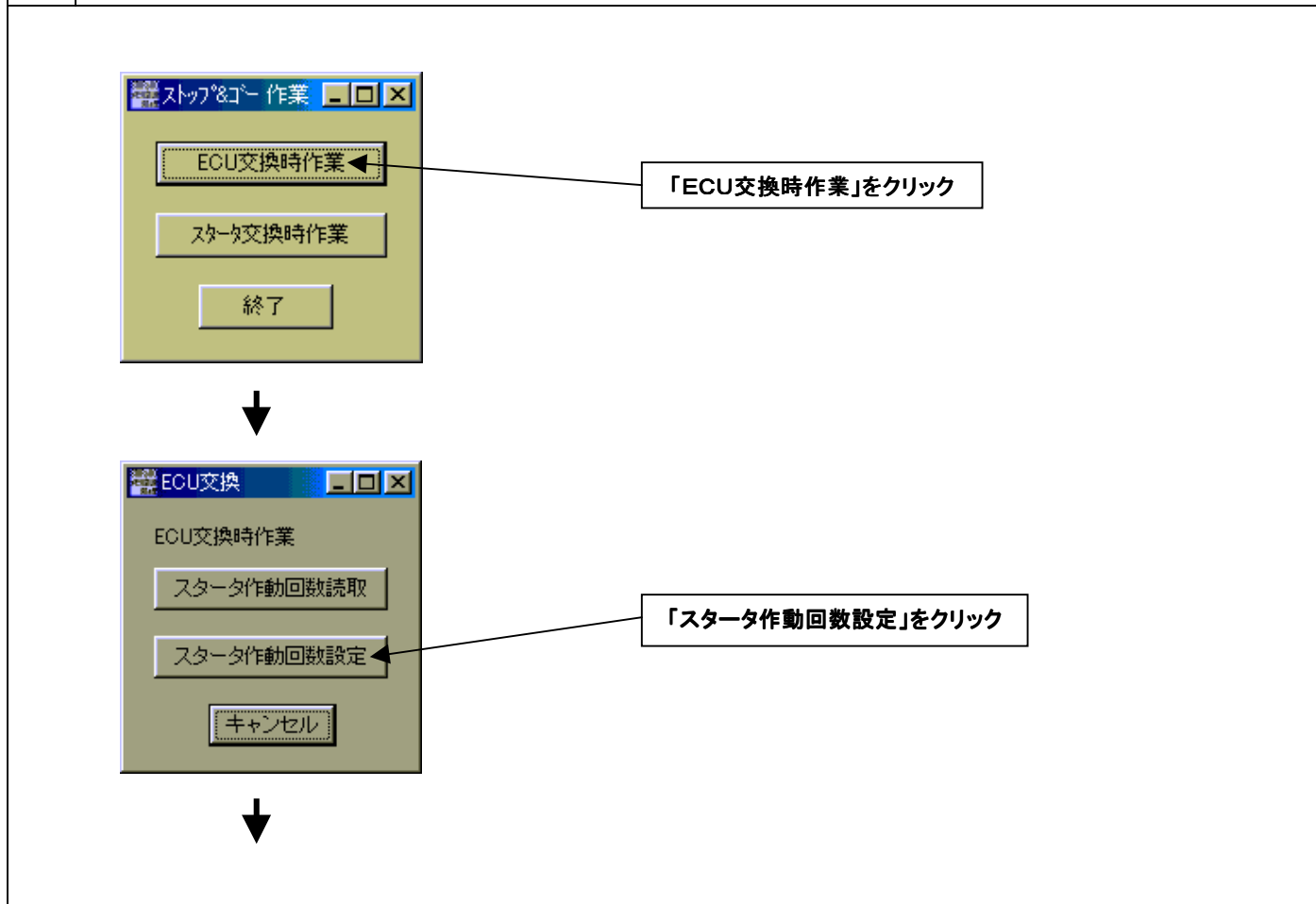
### 2 ECU交換前作業 『スタータ作動回数読み取り』

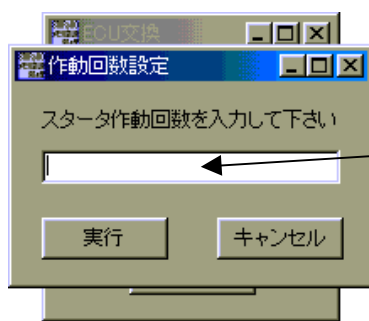




### 3 ストップ&ゴーシステムECUの交換

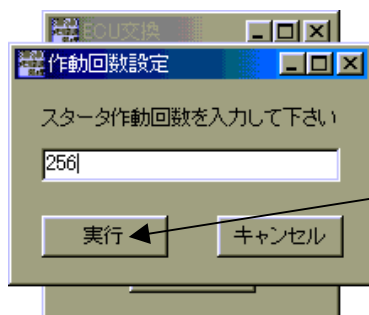
### 4 ECU交換後作業 『スタータ作動回数設定(書き込み)』



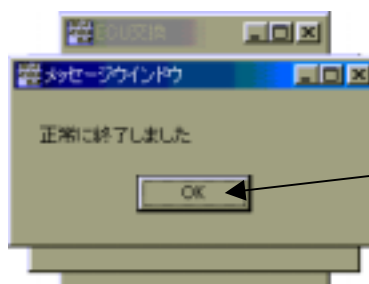


メモに取ったスタータ作動回数をキーボードで入力

注) 作動回数入力は、半角数字で入力すること



作動回数の入力後、「実行」をクリック



「OK」をクリック



ECU交換後作業の終了

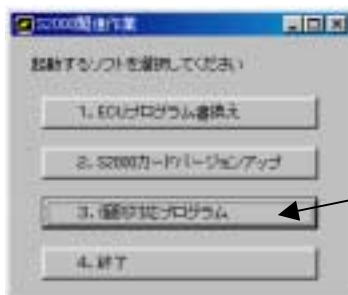
## B スタータ交換時作業 作業フロー

### 1 スタータの交換

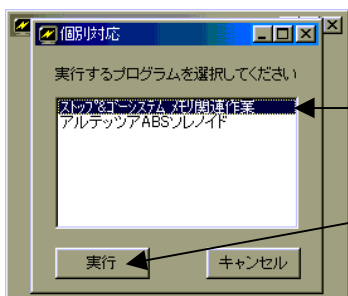
### 2 「ストップ&ゴーシステム メモリ関連作業」の起動



デスクトップの「S2000 関連作業」をダブルクリック



「個別対応プログラム」をクリック

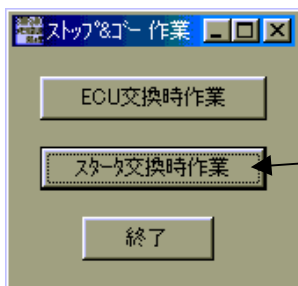


1) 「ストップ&ゴーシステム メモリ関連作業」を選択

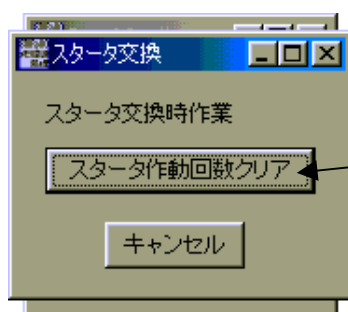
2) 「実行」をクリック

3) 「ストップ&ゴーシステム メモリ関連作業」が起動

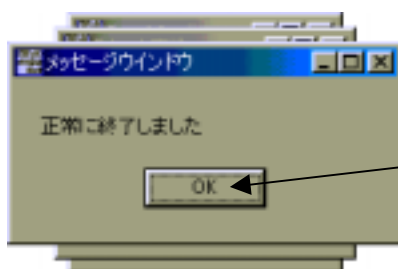
### 3 スタータ交換後作業



「スタータ交換時作業」をクリック



「スタータ作動回数クリア」をクリック



「OK」をクリック



スタータ交換後作業の終了